

---

# 令和4年度 第1回 函館市国民健康保険運営協議会 会議資料

---

【報告事項】

- 1 令和3年度函館市国民健康保険事業について
- 2 保健事業およびデータヘルス計画の自己評価について

## 1 令和3年度函館市国民健康保険事業について

## (1) 決算の概要

## 歳入

(単位：円)

科 目	令和3年度			令和2年度 決算額 (C)	対前年度比較 (B) - (C)
	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)		
国民健康保険料	3,979,886,000	4,276,908,330	297,022,330	4,464,375,877	△ 187,467,547
現年賦課分	3,842,577,000	4,147,230,959	304,653,959	4,274,643,904	△ 127,412,945
滞納繰越分	137,309,000	129,677,371	△ 7,631,629	189,731,973	△ 60,054,602
国庫支出金	173,060,000	173,063,000	3,000	226,056,000	△ 52,993,000
道支出金	21,050,677,000	20,929,770,031	△ 120,906,969	20,849,600,849	80,169,182
繰入金	2,834,494,000	2,834,494,000	0	2,980,035,000	△ 145,541,000
繰越金	645,135,000	645,135,321	321	581,436,283	63,699,038
その他	15,422,000	21,104,751	5,682,751	19,705,996	1,398,755
歳入合計	28,698,674,000	28,880,475,433	181,801,433	29,121,210,005	△ 240,734,572

## 歳出

(単位：円)

科 目	令和3年度			令和2年度 決算額 (C)	対前年度比較 (B) - (C)
	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (A) - (B)		
総務費	188,317,000	167,196,112	21,120,888	187,632,316	△ 20,436,204
保険給付費	20,653,464,000	20,515,397,863	138,066,137	20,321,818,623	193,579,240
事業費納付金	6,579,035,000	6,579,035,000	0	6,816,414,000	△ 237,379,000
保健事業費	190,661,000	174,051,042	16,609,958	157,465,195	16,585,847
基金積立金	502,853,000	502,852,107	893	434,862,243	67,989,864
その他	584,344,000	465,304,312	119,039,688	557,882,307	△ 92,577,995
歳出合計	28,698,674,000	28,403,836,436	294,837,564	28,476,074,684	△ 72,238,248

## 実質収支

歳入合計 - 歳出合計 = 476,638,997 円

## 【 対予算増減の主な内訳 】

歳入 181,801,433 円増

国民健康保険料 297,022,330円 (現年賦課収納率増 91.00% → 95.35%)  
 道支出金 △120,906,969円 (保険給付費の減に伴う交付金減)  
 その他 5,686,072円

歳出 294,837,564 円減

保険給付費 △138,066,137円 (療養給付費等の減)  
 その他 △156,771,427円 (償還金等の減)

実質収支の476,638,997円は、全額を令和4年度に繰り越し、国や道の補助金等の精算分77,348,070円を除いた399,290,927円を、令和4年度末に基金に積み立てることを予定している。(令和3年度末基金残高1,326,409,565円。)

## (2) 被保険者数の推移 (4月～3月における年間平均)

(単位:世帯,人)

年 度	世帯数	被保険者数			前期高齢者(再掲)	
			一般被保険者	退職被保険者		構成比
平成30年度	39,367	57,702	57,448	254	27,656	47.93%
令和元年度	38,213	55,340	55,290	50	27,226	49.20%
令和2年度	37,457	53,705	53,704	1	27,040	50.35%
令和3年度	36,806	52,335	52,335	0	26,791	51.19%

## (3) 所得階層別加入世帯の推移 (各年度4月1日現在)

(単位:世帯,円)

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		構成		構成		構成		構成
所得なし	15,379	38.4 %	16,200	41.9 %	14,335	38.3 %	13,401	36.2 %
100万円以下	13,128	32.8 %	11,620	30.1 %	12,041	32.2 %	11,961	32.3 %
小計	28,507	71.2 %	27,820	72.0 %	26,376	70.5 %	25,362	68.5 %
200万円以下	7,534	18.8 %	7,028	18.2 %	7,147	19.1 %	7,437	20.1 %
300万円以下	2,023	5.1 %	1,929	5.0 %	2,001	5.3 %	2,215	6.0 %
400万円以下	695	1.7 %	726	1.9 %	727	1.9 %	762	2.1 %
400万円超	1,246	3.2 %	1,129	2.9 %	1,197	3.2 %	1,207	3.3 %
合計	40,005	100.0 %	38,632	100.0 %	37,448	100.0 %	36,983	100.0 %

## (4) 1人当たり保険料の推移 (国への事業報告ベース)

(単位:円)

年 度	函館市		全道平均		全国平均	
		伸率		伸率		伸率
平成30年度	87,005	△6.22%	94,234	△0.84%	95,391	0.16%
令和元年度	89,111	2.42%	95,841	1.71%	96,839	1.52%
令和2年度	83,713	△6.06%	94,012	△1.91%	96,625	△0.22%
令和3年度	82,896	△0.98%	—	—	—	—

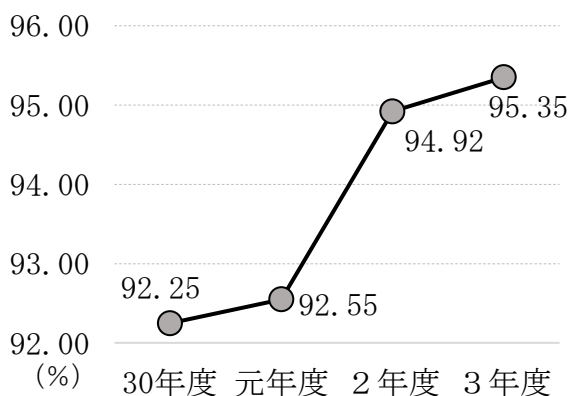
## (5) 1人当たり医療費の推移 (国への事業報告ベース)

(単位:円)

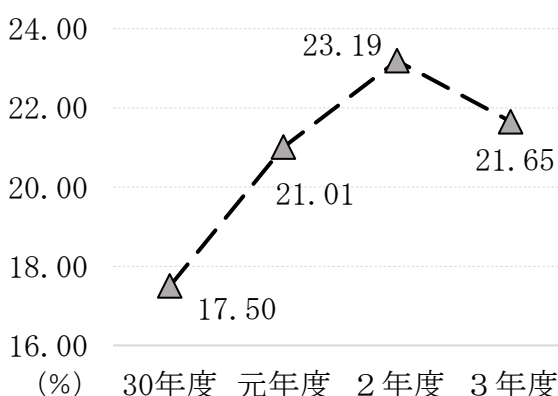
年 度	函館市			全道平均		全国平均	
		伸率	前期高齢者		伸率		伸率
平成30年度	423,133	0.79%	533,004	401,975	1.11%	367,989	1.61%
令和元年度	435,898	3.02%	540,129	413,568	2.88%	378,939	2.98%
令和2年度	438,960	0.70%	536,397	402,309	△2.72%	370,881	△2.13%
令和3年度	453,089	3.22%	546,153	—	—	—	—

## (6) 保険料収納率の推移

### 現年度分保険料収納率



### 滞納繰越分保険料収納率



### 収納率向上対策について

保険料収納率の向上を図るため、毎年度6月に「国民健康保険料収納率向上対策基本方針」を策定し、次の3点を中心に、取り組みを進めている。

#### ○ 現年度分保険料の徴収強化

【目的】 現年度分保険料の未収金の縮減，滞納繰越額の圧縮

- 【取組】
- ・ 電話による納付勧奨および文書による納付催告
  - ・ 納期内納付を原則とした納付指導の徹底
  - ・ 夜間および休日納付相談窓口の開設

#### ○ 滞納繰越分保険料の徴収強化

【目的】 滞納繰越分保険料の徴収，時効による徴収不能額の縮減

- 【取組】
- ・ 速やかな財産調査および差押えの実施

#### ○ 口座振替の推進

【目的】 納期内納付の促進

- 【取組】
- ・ 市役所，各支所，契約金融機関の窓口での口座振替の勧奨
  - ・ 口座振替キャンペーンの実施

(令和4年3月末現在の口座振替率：29.26%)

#### <参考>

##### 【令和4年度の取り組み状況】

4月からスマートフォンによるキャッシュレス決済の運用を開始したほか、11月から12月にかけてSMS（ショートメッセージサービス）を活用し、携帯電話に口座振替の勧奨メッセージを送信する事業を行う予定である。

##### 【新型コロナウイルス感染症への対応】

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、保険料の納付が困難な方への対応として、①保険料減免の案内，②収入状況に合わせた分割納付の承認などを行っている。

## (7) 新型コロナウイルス感染症緊急対策の実績

### 傷病手当金の支給

新型コロナウイルス感染症に感染、または、発熱などの症状があり感染が疑われ、その療養のために仕事ができない場合で、連続した3日間を含んで4日以上仕事を休み、この期間の給与の全部または一部を受けられなかった国保に加入する被用者を対象として傷病手当金を支給した。

	支給決定人数	支給額
令和3年度	11人	352,649円

#### 〈参考〉

令和4年度の実施状況（8月末現在）

- |          |            |
|----------|------------|
| ① 申請受付件数 | 41件        |
| ② 支給決定件数 | 35件        |
| ③ 支給決定額  | 1,123,219円 |

### 国民健康保険料の減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った世帯や、主たる生計維持者の事業収入、不動産収入、山林収入、または、給与収入のいずれかの減少が見込まれた世帯の保険料を減免した。

	減免決定件数	減免決定額
令和2年度	12件	289,494円
令和3年度	1,521件	290,294,080円
計	1,533件	290,583,574円

#### 〈参考〉

令和4年度の実施状況（8月末現在）

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ① 問合せ(電話等)件数 | 1,012件       |
| ② 申請受付件数     | 593件         |
| ③ 減免決定件数     | 546件         |
| ④ 申請処理中の件数   | 47件          |
| ⑤ 減免決定額      | 111,024,960円 |

## 2 保健事業およびデータヘルス計画の自己評価について

### (1) 脳ドック事業

脳に関する疾病の早期発見・早期治療につなげ、被保険者の健康の保持・増進に寄与するため、市内医療機関に検査を委託し、その費用の一部を助成する。

【令和3年度実績】 375人

### (2) データヘルス計画個別保健事業

データヘルス計画※に盛り込んだ5つの個別保健事業について、PDCAサイクルを用いて継続的に改善していくため、毎年度自己評価を行っている。

特定健康診査未受診者対策事業	令和3年度 自己評価
<p>特定健康診査未受診者に対する効果的な受診勧奨を実施することにより、被保険者の健康維持と特定健康診査の受診率向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別受診勧奨 (ハガキ：年2回、電話：3,281件)</li> <li>・特定健診受診率 30.9% (40歳代 19.7%) ※速報値 (50歳代 22.8%)</li> </ul>	B
<p>健診要医療判定者受診勧奨事業 (保健福祉部)</p> <p>医療機関への受診行動を促すことにより、脳卒中、虚血性心疾患、慢性腎臓病の発症を予防する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関受診率 63.3% (R4.8末時点)</li> </ul>	B
<p>要医療判定者重症化予防事業</p> <p>要医療判定者の事後のフォローアップを行うことにより、治療中断等による生活習慣病の重症化を予防する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関受診率 9.8%</li> </ul>	B
<p>糖尿病性腎症重症化予防事業</p> <p>糖尿病や糖尿病性腎症で通院する患者を対象に保険指導等を行うことにより、人工透析への移行などの重症化を防ぎ、患者およびその家族の生活の質の維持・向上とともに、医療費の抑制を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム参加者 8人、継続フォロー者 9人</li> </ul>	B
<p>ジェネリック医薬品普及促進事業</p> <p>ジェネリック医薬品の使用割合を向上させることにより、医療の質を落とさず医療費の適正化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望シールの配布、差額通知送付 (6,279通)</li> <li>・使用割合 82.0%</li> </ul>	B

※ 「データヘルス計画」＝国保被保険者の健康の保持増進と医療費の適正化を図ることを目的に、レセプトデータ等を活用しながら、効果的かつ効率的な保健事業を進めていくための実施計画。